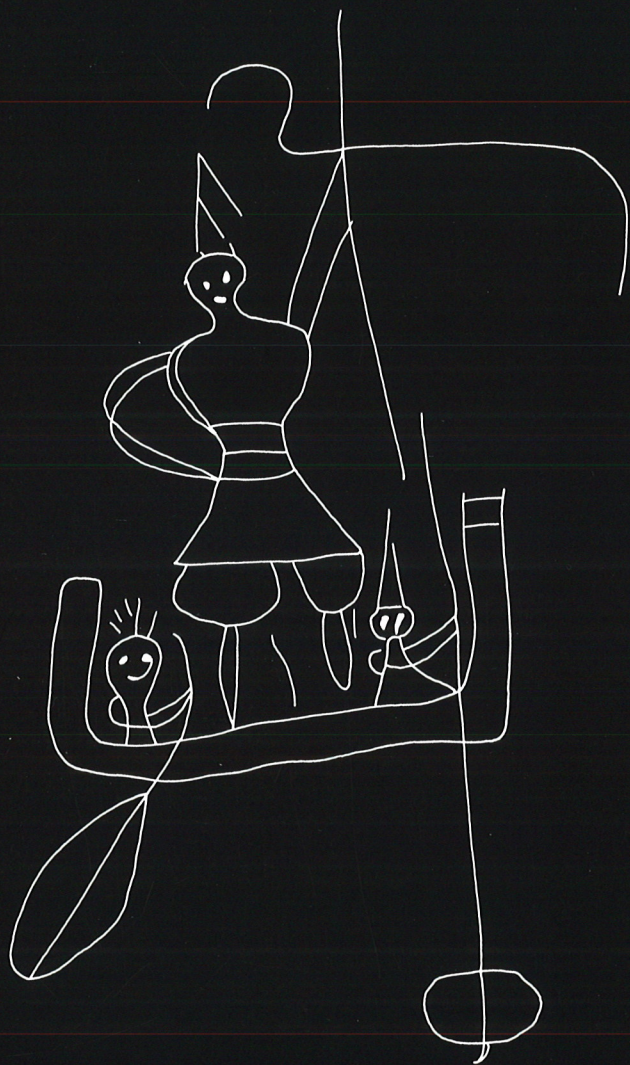


史跡高井田横穴公園
開園10周年記念企画展

線刻壁画は語る

2002年7月13日(土)~8月25日(日)



文化財講演会

「他界は^{いずこ}何処—古墳壁画の世界—」

同志社大学助教授 辰巳和弘氏

- ・2002年7月28日(日) 13:30~15:00
- ・柏原市立歴史資料館研修室にて
- ・参加費 無料 ・定員 60名(先着順)

高井田横穴群第3支群5号横穴線刻壁画



開館時間 午前9時30分~午後4時
休館日 月・火曜日、祝日
入館料 無料
交通 JR大和路線高井田駅から徒歩5分
近鉄大阪線国分駅から徒歩15分

柏原市立歴史資料館

〒582-0015 大阪府柏原市高井田1598-1 TEL0729-76-3430



船(第2支群12号横穴)

袖を振る女性
(第3支群
5号横穴)

線刻壁画は語る

歴史資料館の周辺に広がっている高井田横穴群は、岩盤をくり抜いて造った横穴をお墓としたものです。1992年5月に「史跡高井田横穴公園」として開園し、今年開園10周年を迎えることになりました。この間、多くの市民の方々に利用され、親しまれてきました。

そこで、開園10周年を記念し、歴史資料館では高井田横穴群の企画展を開催することにしました。高井田横穴群からは、さまざまなものが発見されていますが、その中でもっとも有名なものは、やはり線刻壁画でしょう。古代の人々はどのような想いをこめて線刻壁画を描いたのでしょうか。そして線刻壁画は、わたしたちに何を語りかけているのでしょうか。みなさんも古代の人々のメッセージを受けとめてみてください。



馬に乗る人物(第2支群3号横穴)

ハスの花(第3支群7号横穴)



馬に乗る人物(第2支群3号横穴)

